

製品仕様

サポート規格		IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.3x(Flow Control)/IEEE802.3af(Power over Ethernet)
取得承認		VCCIクラスA
インタフェース	規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション
	ポート	Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション RJ-45×8ポート (全ポート MDI/MDI-X自動認識)
パフォーマンス	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア&フォワード
	伝送速度	100Mbps/10Mbps
	フローコントロール	Full Duplex時：PAUSE/パケット (IEEE802.3x) Half Duplex時：バックプレッシャ
	バッファ容量	128KByte
MACアドレス		エントリ数：8000 (全ポート合計)
冷却ファン		あり
PoE電源仕様	最大供給電力	50W (全ポート合計)
	ガードバンド機能	17W (供給電力の余裕が17W以上ある時に受電機器を追加可能)
	給電方式	Alternative A
電源仕様	定格入力電圧	AC100V (50/60Hz)
	定格入力電流	600mA
最大消費電力 (PoE含む)		70.2W
環境条件	動作時	温度0～40° C/湿度90%以下 (結露なきこと)
	保管時	温度－20～60° C/湿度95%以下 (結露なきこと)
外形寸法		330 (W) ×221 (D) ×44 (H) mm 本体のみ (突起部を含まず)
質量		1.9kg 本体のみ

保証と修理について

■保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。

本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください。正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。

修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- ・弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- ・修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記URLに有償修理価格が記載されていますのでご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

商品に関するご質問は・・・

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかの方法でお問い合わせください。

■お問い合わせ先

＜コレガサポートセンタ＞

メールサポート：下記URLをご覧ください。

<http://corega.jp/faq/>

FAX 045-476-6294

電話 045-476-6268

＜受付時間＞

10：00～12：00、13：00～18：00 月～金（祝・祭日を除く）

※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。

最新情報はコレガホームページ (<http://corega.jp/>) をご覧ください。

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版OSのみ動作を保証しています。そのため、日本語版OS以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。This product is supported only in Japanese.

※電話が混み合っている場合は、メールサポートおよびFAXサポートをご利用ください。

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ☐ 製品名
- ☐ シリアル番号(S/N)、リビジョンコード(Rev.)
- ☐ お名前、フリガナ
- ☐ 連絡先電話番号、FAX番号
- ☐ 購入店
- ☐ 購入日付
- ☐ お使いのパソコンの機種
- ☐ OS
- ☐ 接続構成
- ☐ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://corega.jp/>

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

Copyright ©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社
coregalは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2006年 9月 初 版

2009年 7月 第二版

本書は再生紙を使用しています。

corega CG-SW08TX-PS 取扱説明書

このたびは、「CG-SW08TX-PS」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みにになり、正しく設置・操作してください。また、お読みにになったあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくために お読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

警告

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明



この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

例) 「分解禁止」



この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。

例) 「電源プラグをコンセントから抜く」

警告



家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。



！ 付属の電源ケーブルまたはACアダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたはACアダプタをほかの機器に使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。



電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜くときは、ケーブル部を持って抜かないでください。



電源ケーブルまたはACアダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。



アース線を接続してください。

本商品または電源ケーブルにアース端子が付いている場合は、アース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電、けが、火災、故障の原因となります。



！ 本商品（ACアダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。

感電、けが、火災、故障の原因となります。



煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。



！ 本商品の通風孔から液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。



濡れた手で本商品を扱わないでください。

感電の原因となります。



雷のときは本商品や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。



！ 小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
けがの原因となります。



！ 梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。



！ 不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。
けが、故障の原因となります。



！ 本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

注意



！ 本商品（ACアダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。

- ・多段積み
 - ・通風孔をふさぐ
 - ・前後左右、上部に十分なスペースがない
- 内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きる場合があります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。



！ 本商品を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・暖房器具の近くなど高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気の多い場所
- ・水などの液体がかかる場所
- ・振動のある場所
- ・ほこりの多い場所
- ・じゅうたんや布団などのある場所
- ・腐食性ガスの発生する場所
- ・台所、浴室、ユニットバス、洗面所など、水気や湿気が多い場所
- ・天井裏、クローゼットの中など、高温、多湿、風通しの悪い場所
- ・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所



！ お手入れ可能な場所に設置してください。

本商品（ACアダプタを含む）にはほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。



！ 設置または移動するときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
感電、火災の原因となります。



！ 長期間使用しないときは、電源ケーブルまたはACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
火災の原因となります。



！ 本商品に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。



！ 静電気が発生しやすい場所に設置したり、帯電した手で本商品を触らないでください。
感電、故障の原因となります。



- ・ Full Duplex時のフローコントロールは、接続先の機器もフローコントロール (IEEE802.3x) をサポートしている場合に機能します。
- ・ 本商品のPoE機能（給電）をご使用になる場合は、接続する機器がIEEE802.3afに準拠したPoE機能（受電）に対応している必要があります。

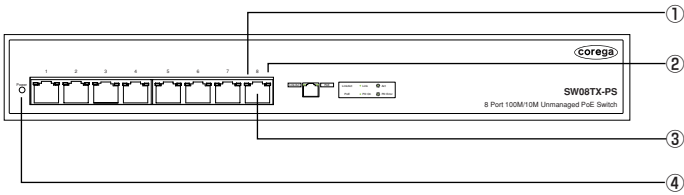
付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

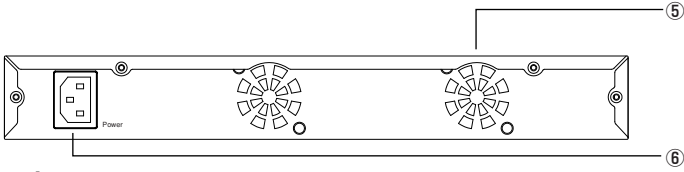
- ☐ CG-SW08TX-PS 本体
- ☐ 電源ケーブル (3極 アンチトラッキング対応 1.8m)
- ☐ ゴム足×4
- ☐ 19インチラックマウントセット (ブラケット×2、ネジ×6)
- ☐ 取扱説明書 (本書)
- ☐ 製品保証書

各部の名称と機能

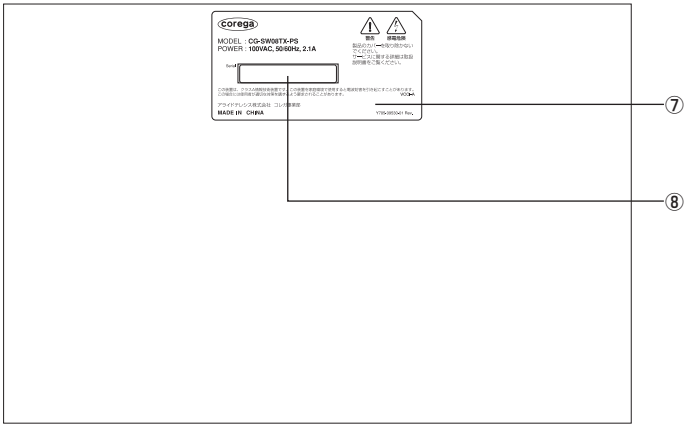
■前面



■背面



■底面



①Link/Act LED(緑)

点灯：接続され、通信可能な状態です。
点滅：通信中です。

②PoE LED(緑)

点灯：PoE受電機器に給電している状態です。
点滅：エラーが発生しています。
消灯：PoE受電機器に給電していない状態です。

③ネットワークポート

LANケーブルを接続します。

④Power LED(緑)

本体に電源が供給されているとき点灯します。

⑤ファン

本商品を冷却する冷却ファンです。

⑥電源コネクタ

電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

⑦製品ラベル

本商品の商品名が記載されています。

⑧シリアル番号ラベル

本商品のシリアル番号(製造番号)とリビジョンが記載されています。

本商品の取り付けについて

■設置場所

P.1の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。



- ・床下や奥まった場所など本商品の状態が把握できない場所には設置しないでください。
- ・定期的にファンの状態を確認してください。動作に異常がある場合は、すぐにご使用をお止めください。

■電源

本商品は日本国内で使用してください。ケーブルはAC100Vの電源に接続し、指定された電源・電圧以外で使用しないでください。付属の電源ケーブルは、本商品専用です。本商品以外に使用しないでください。また、付属の電源ケーブル以外の電源コードを本商品に使用しないでください。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

■デスクの上などに設置する場合

本商品をデスクの上などに設置する場合は、本体底面の四隅にある○マークの位置に必ず付属のゴム足を取り付けてください。本体を固定し、衝撃を吸収するクッションの役目をします。また、貼り直しは粘着力を弱めますのでご注意ください。

■19インチラックマウントセットをご使用の場合

ラックマウントセットを使用すると本商品をEIA規格の19インチラックに取り付けることができます。

- ①電源ケーブルや各ポートに接続されているLANケーブルを外します。
- ②ゴム足が取り付けられている場合は、ゴム足を外します。
- ③本体側面の凹凸にブラケットを合わせ、ブラケット固定用ネジ(小6個)で、両側ともしっかりと固定します。

- ④19インチラックの適当な高さに本商品を合わせ、市販のラックマウント取り付け用ネジでしっかりと固定します。



19インチラックに取り付ける場合には、隣接するハブなどと干渉する可能性がありますので、ゴム足は取り付けないようにしてください。

■起動と停止

起動させるときは、電源ケーブルを電源コンセントに差し込みます。停止させるときは、電源ケーブルを電源コンセントから抜きます。



- ・本体背面には電源スイッチがありません。電源ケーブルを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。
- ・電源ケーブルのプラグ側を電源コンセントに差し込んだままソケット側を抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

接続の仕方

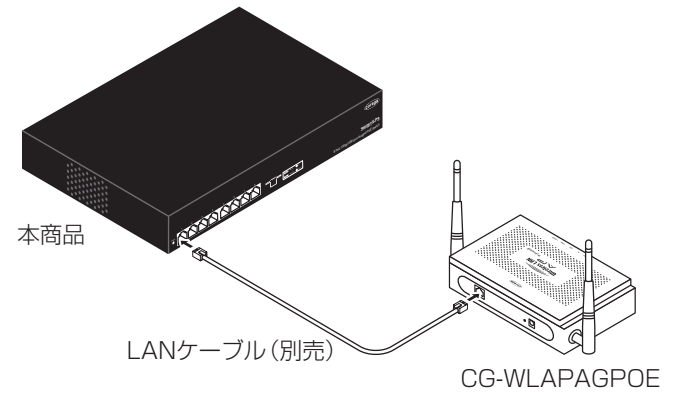
すべてのLANケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本商品と機器を接続するLANケーブルの長さは100m以内にしてください。また、100BASE-TXの場合はカテゴリ5以上、10BASE-Tの場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。PoE機能をご使用になる場合は、4対8芯のLANケーブルをお使いください。

■接続手順

- ①本体前面のネットワークポートにLANケーブルを接続します。
- ②ネットワークに接続する端末のネットワークインタフェースに、LANケーブルのもう一方を接続します。
- ③電源ケーブルのソケット側を本体背面の電源コネクタに接続し、プラグ側を電源コンセントに差し込みます。
- ④本体前面のPower LEDが緑に点灯することを確認します。LANケーブルの接続が正しく行われていれば、接続したポートのLink/Act LEDが緑に点灯します。

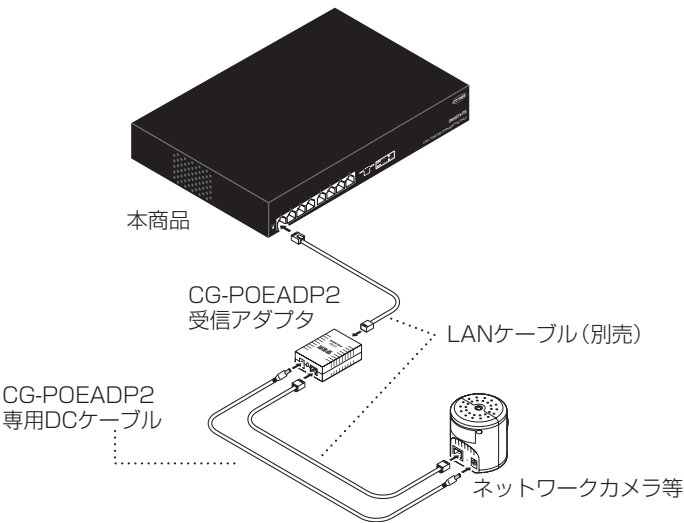
PoE受電機器との接続

■PoE受電機器との接続



- ①PoE受電機器のPoEポートにLANケーブルを接続します。
- ②もう一方のLANケーブルを本商品のネットワークポートに接続します。
- ③付属の電源ケーブルのソケット側を本商品の電源コネクタに接続し、コンセントに差し込みます。
- ④本商品の前面のPower LEDが点灯することを確認します。LANケーブルが正しく接続されていれば、接続したネットワークポートのLink/Act LEDとPoE LEDが点灯します。

■PoEアダプタ(受電側)を使用する接続



- ①接続したい機器とPoE受電アダプタを上図のように接続します。
- ②PoE受電アダプタのLANポートにLANケーブルを接続します。
- ③もう一方のLANケーブルを本商品のネットワークポートに接続します。
- ④付属の電源ケーブルのソケット側を本商品の電源コネクタに接続し、コンセントに差し込みます。

- ⑤本商品の前面のPower LEDが点灯することを確認します。LANケーブルが正しく接続されていれば、接続したネットワークポートのLink/Act LEDとPoE LEDが点灯します。

給電機能について

本商品は、IEEE802.3afに定められたクラス0/1/2/3のPoEクラスに対応しています。最大15.4W(クラス0/3)のPoE受電機器に電力を供給することができます。また、本商品は8ポート合計で50Wの電力を供給することができます。

■ガードバンド

本商品には17Wのガードバンドが設定されています。本商品の供給電力に17W以上の余裕がない場合は、本商品にPoE受電機器を追加することはできません。

■接続順序

本商品に複数台のPoE受電機器を接続する場合は、電力の少ない機器から接続してください。電力の大きいPoE受電機器から接続すると、ガードバンドにより電力の少ない機器から接続した場合とくらべて接続できる機器の台数が少なくなる場合があります。

■接続台数目安

PoEクラスによって接続台数が変わります。

- ・クラス1(最大4W)の機器だけを接続した場合は8台
- ・クラス2(最大7W)の機器だけを接続した場合は5台
- ・クラス0/3(最大15.4W)の機器だけを接続した場合は3台



コレガ製のPoE受電機器の情報については、コレガホームページをご覧ください。

<http://corega.jp/>

推奨ケーブル

■LANケーブル

UTPケーブル(Unshielded Twisted Pair Cable=シールドなしツイストペアケーブル)をご使用ください。100BASE-TXの場合はカテゴリ5以上、10BASE-Tの場合はカテゴリ3以上のLANケーブルを使用してください。PoE機能をご使用になる場合は、4対8芯のLANケーブルをお使いください。